



# 天龍製鋸株式會社



## 平成21年3月期 第2四半期決算説明資料

平成20年12月5日

お問い合わせ：☎ 0538-23-6111

E-mail : info @ tenryu-saw.com

## 企業集団の状況

1

当社の企業集団は、当社と連結子会社2社と非連結子会社2社で構成されており、鋸・刃物類の製造、加工及び販売を主な事業内容としております。事業に係わる位置づけは次のとおりであります。

### 生産体制

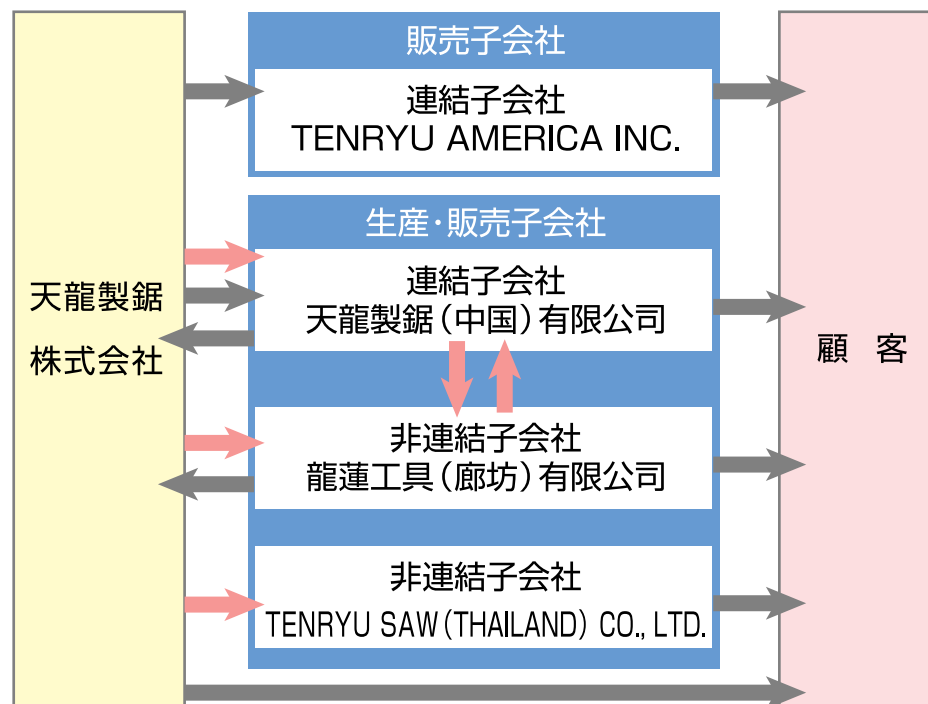
国内においては、当社が生産し、海外においては、天龍製鋸（中国）有限公司、龍蓮工具（廊坊）有限公司及びTENRYU SAW（THAILAND）CO., LTD.が生産しております。

### 販売体制

当社では、国内及び海外に販売しております。TENRYU AMERICA INC.では、米国市場を中心に販売しております。天龍製鋸（中国）有限公司では、中国市場を中心に販売しております。龍蓮工具（廊坊）有限公司では、中国市場を中心に販売しております。TENRYU SAW（THAILAND）CO., LTD.では、タイ国内に販売しております。

### 事業系統図

製品等の動き → 材料等の動き →



## 業績の概要

2

### 《連結》

- ・ 売上高：  
4,524 百万円
- ・ 経常利益：  
885 百万円
- ・ 四半期純利益：  
542 百万円

### ■ 経済の動向

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が世界の实体经济に波及し、わが国経済も、原材料価格の高騰や円高に直面し、設備投資や個人消費が伸び悩み、景気は急速に減速感を強めました。

### ■ 営業の動向

このような情勢の中で、当社グループの連結売上高は、住宅関連産業における需要低迷が、日本や米国で続き、製材木工用チップソーの売上が低迷しました。一方、自動車産業を中心とした金属切断用チップソーは、アジア、米国、欧州ともに順調に推移し、グループ全体では、前年同期を上回る販売実績となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、4,524百万円（前年同期比0.6%増）となりました。利益面につきましては、販売経費の低減と、製品比率が増加した販売構成比の変化により、営業利益776百万円（前年同期比8.2%増）経常利益885百万円（前年同期比14.6%増）四半期純利益542百万円（前年同期比47.4%増）の増収増益となりました。（四半期純利益の増加率が大きいのは、前第2四半期連結累計期間において、特別損失199百万円が発生しているためです。）

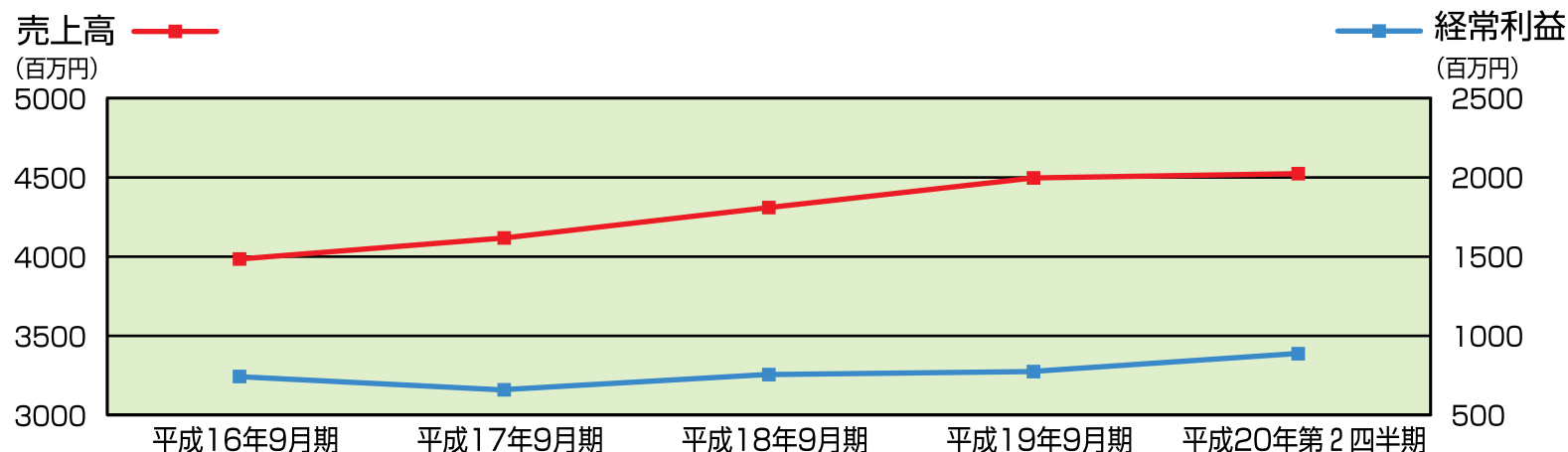
連結決算の概要

3

(単位:百万円)

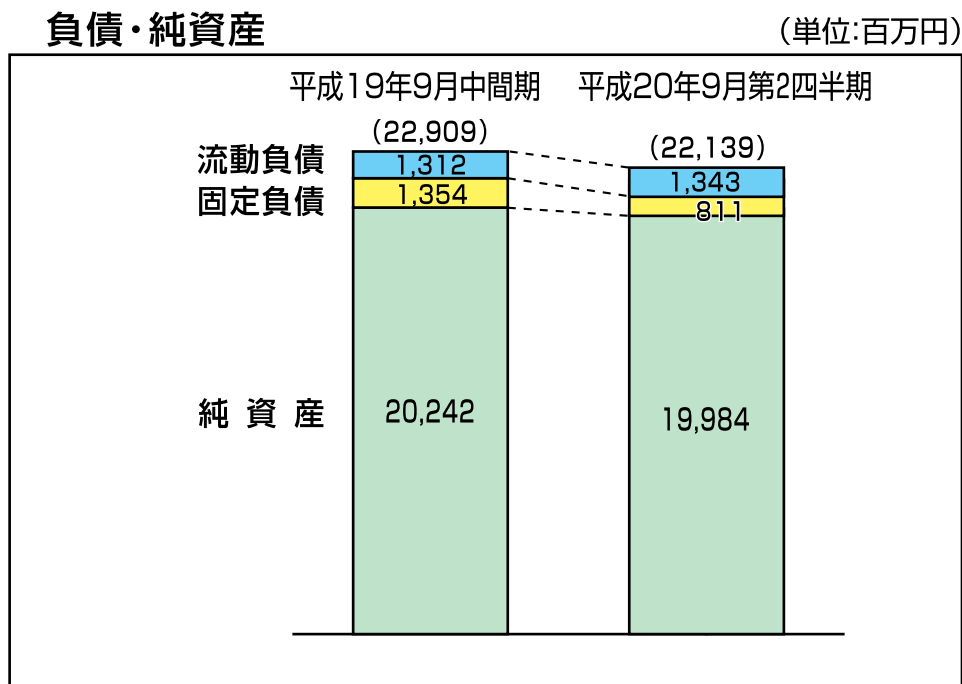
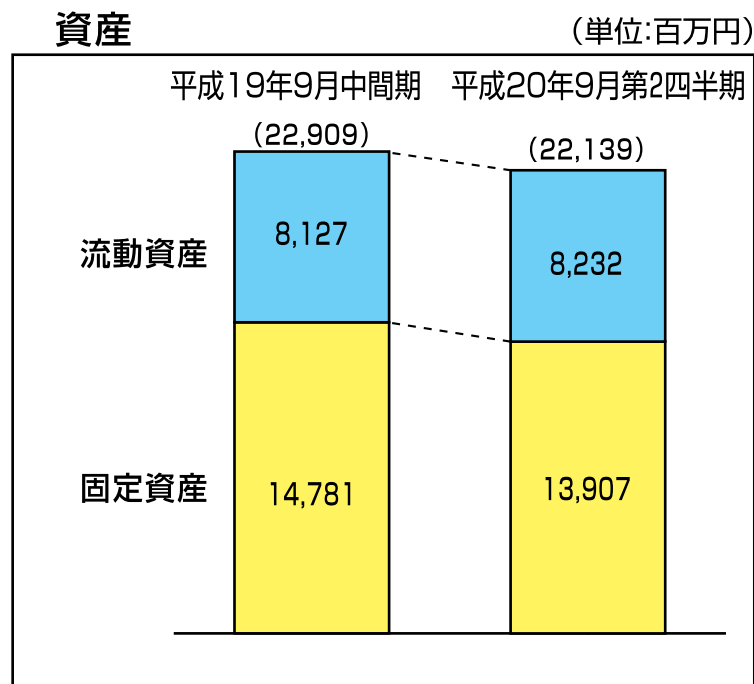
	平成16年 9月中間期	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	平成19年 9月中間期	平成20年 第2四半期	増減額 (増減率)	平成19年 通 期
売上高	3,985	4,118	4,310	4,497	4,524	26 (0.6%)	9,217
営業利益	561	541	673	717	776	59 (8.2%)	1,530
経常利益	741	657	753	772	885	113 (14.6%)	1,576
当期純利益	482	466	791	368	542	174 (47.4%)	908

連結ハイライト数値推移



## 第2四半期連結貸借対照表

4



■ 資産増減：△769百万円

〈増減内訳〉

- 流動資産：104百万円
  - 現金・預金：101
  - 受取手形・売掛金：△178
  - 棚卸資産：168
- 固定資産：△873百万円
  - 投資有価証券：△692
  - 有形固定資産：△82

■ 負債・純資産増減：△769百万円

〈増減内訳〉

- 流動負債：31百万円
  - 支払手形・買掛金：53
  - 未払金：△5
  - 未払費用：△6
- 固定負債：△542百万円
  - 繰延税金負債：△454
- 純資産：△258百万円
  - 利益剰余金：727
  - 為替換算調整勘定：△216
  - その他有価証券評価差額金：△718

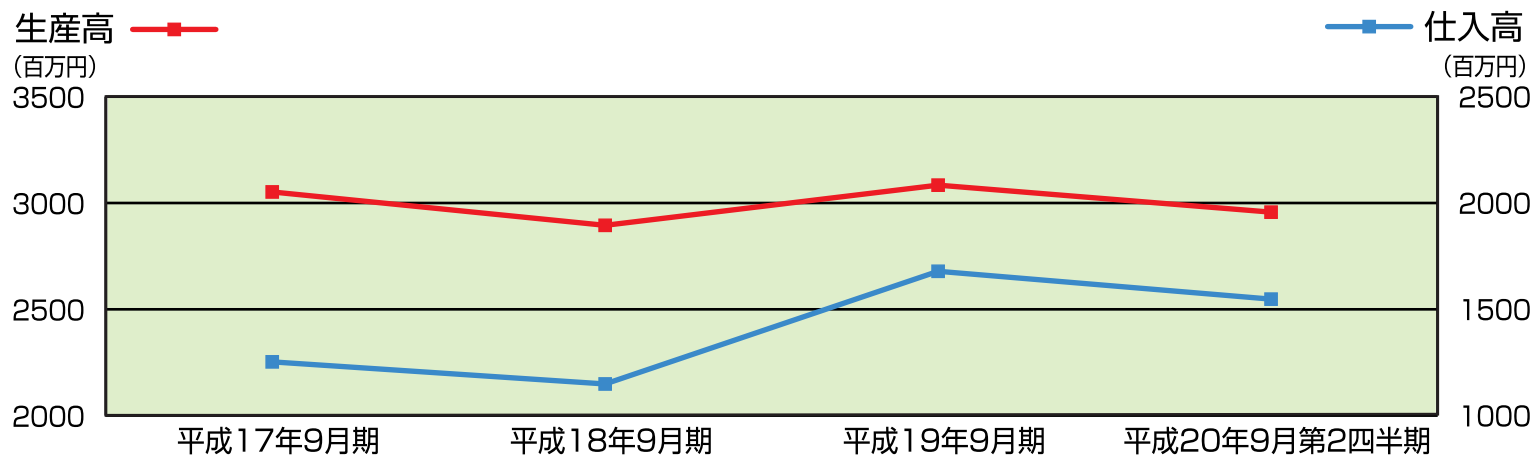
**生産・仕入状況**

5

(単位:百万円)

種 類	生産高					仕入高				
	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	平成19年 9月中間期	平成20年 9月第2四半期	増減率	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	平成19年 9月中間期	平成20年 9月第2四半期	増減率
電動工具用チップソー・刃物	1,602	1,642	1,546	1,330	△14.0%	348	255	657	715	8.9%
製材、木工 その他産業用チップソー・刃物	1,383	1,201	1,476	1,557	5.5%	463	417	629	500	△20.4%
製材、木工 その他産業用機械・刃物	66	51	61	68	11.0%	440	473	391	330	△15.5%
合 計	3,052	2,895	3,084	2,957	△4.1%	1,251	1,147	1,677	1,546	△7.8%

※上記金額は、平均販売価格によっております。  
※上記金額には、消費税等は含まれておりません。

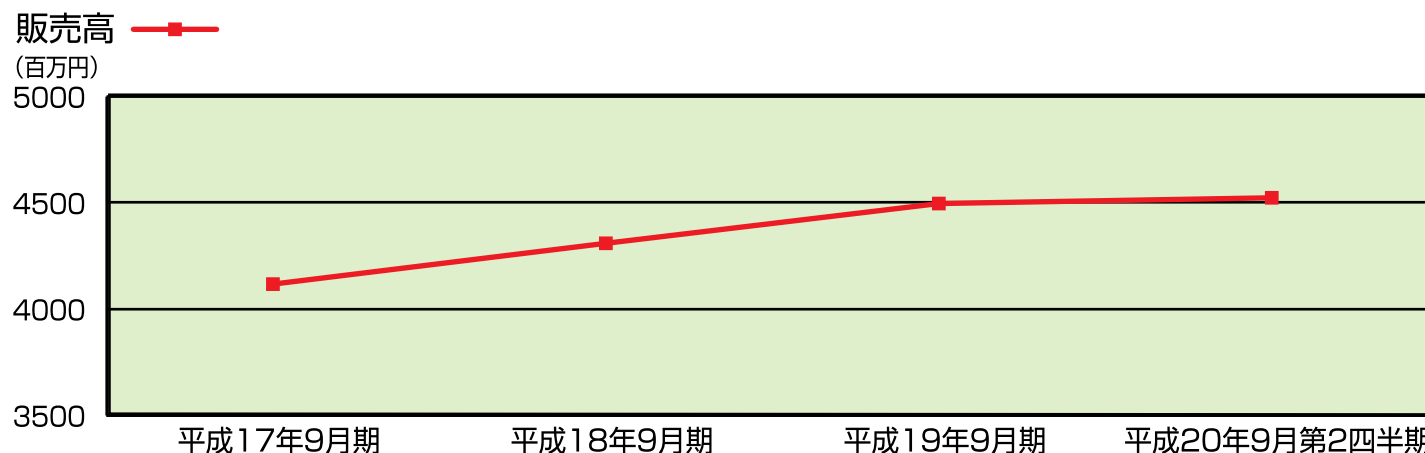


**販売実績**

6

(単位:百万円)

種 類	販 売 高				
	平成17年 9月中間期	平成18年 9月中間期	平成19年 9月中間期	平成20年 9月第2四半期	増減率
電動工具用チップソー・刃物	1,742	1,911	1,878	2,017	7.3%
製材、木工 その他産業用チップソー・刃物	1,725	1,811	1,939	1,962	1.2%
製材、木工 その他産業用機械・刃物	613	571	663	529	△20.2%
そ の 他	36	15	15	13	△12.6%
合 計	4,118	4,310	4,497	4,524	1.0%

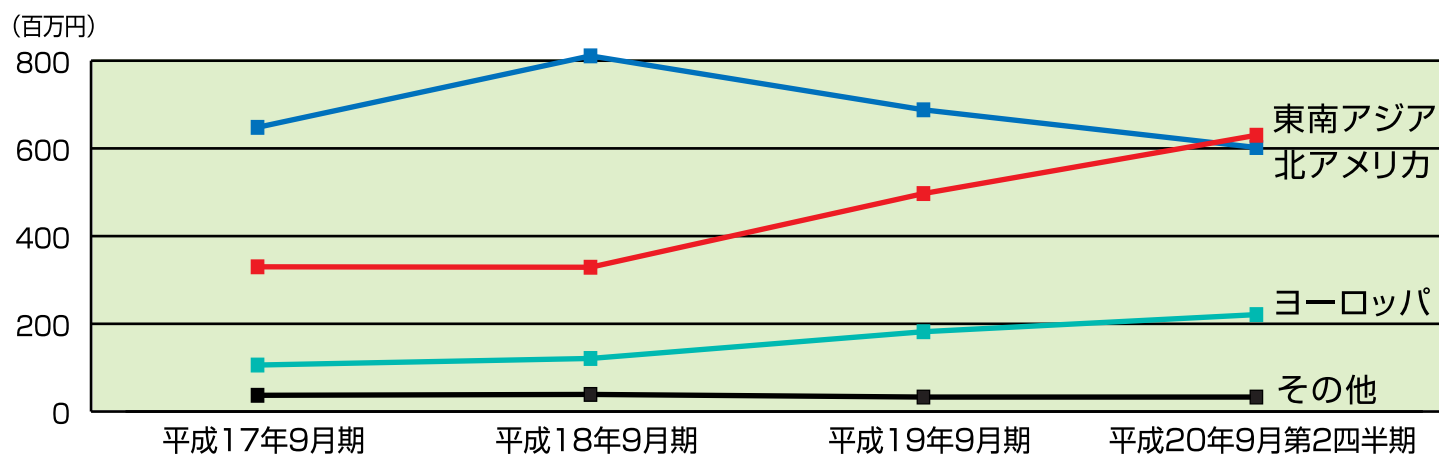


**海外売上高**

7

(単位:百万円)

	平成17年9月中間期	平成18年9月中間期	平成19年9月中間期	平成20年9月第2四半期
東南アジア	330	329	497	630
北アメリカ	648	811	688	602
ヨーロッパ	106	121	182	221
その他	37	39	33	33
合計	1,122	1,302	1,401	1,488



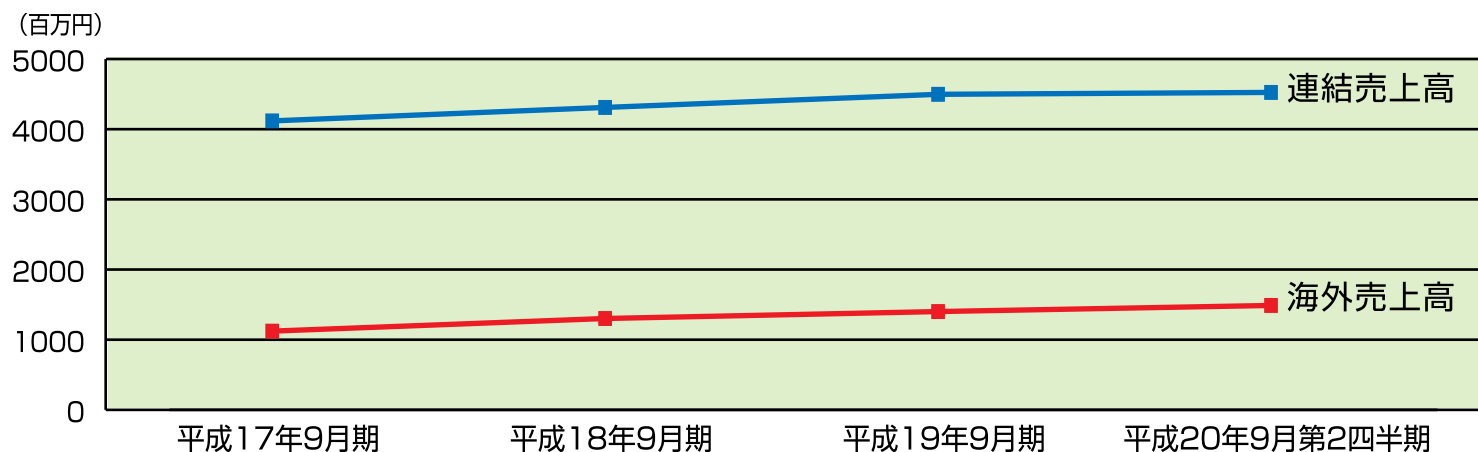
※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

**海外売上高と連結売上高合計**

8

(単位:百万円)

	平成17年9月中間期	平成18年9月中間期	平成19年9月中間期	平成20年9月第2四半期
海外売上高	1,122	1,302	1,401	1,488
連結売上高	4,118	4,310	4,497	4,524
連結売上高に 占める 海外売上高	27.3%	30.2%	31.2%	32.9%



※海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

## 通期の見通し(連結)

9

(単位:百万円)

	平成20年3月期	平成21年3月期		
	実績	見通し	増減	増減率(%)
売上高	9,217	8,700	△517	△5.6
経常利益	1,576	1,300	△276	△17.6
当期純利益	908	800	△108	△12.0

## 通期の見通し

平成21年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融不安が先進国のみならず高度成長を続ける新興諸国の実体経済にも波及し、世界的な景気後退局面を迎えると共に、為替や原材料価格の動向が不透明であることを勘案し、売上高は8,700百万円(前年同期比5.6%減)、営業利益は1,260百万円(前年同期比17.7%減)、経常利益は1,300百万円(前年同期比17.6%減)、当期純利益は800百万円(前年同期比12.0%減)を見込んでおります。

## 本資料についてのご注意

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。